
サバイバル-Game

基

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

サバイバル・Game

【NZコード】

N1039A

【作者名】 基

【あらすじ】

ある日、光成に不思議なメールが届いた。そのメールが光成の運命を狂わせていく・・・

プロローグ（前書き）

内容はホラーっぽく無いと思こます。
とりあえず、見てください！

プロローグ

俺、内田 光成は家に帰り自分のPCの電源をつけ、新着メールをみていた。

そして、その中に一通の奇妙なメールをみつけた。

タイトルに

「第二次新規プレイヤー当選通知」

と書かれていた。

もちろん、俺はそんなものに応募してもいのにそのメールを開いてしまった。

内容は

「廃校でゲームをしよう—詳しい内容は後日お知らせします」とだけ書かれていた。

数日後

「第一次新規プレイヤーになるためには。
と書かれたメールが届いた・・・

第一話「出発」

数日後、光成の元に新たな届いたメールのタイトルは
「第一次新規プレイヤーになるには。」
と書かれていた。

そして、気になる内容は長く、難しい言葉で書かれていた。
その内容を要約すると、プレイヤーとは色々な場所で行われるゲームの参加者をさすらしい。

そして、光成は厳選な抽選によりそのゲームの第一次募集のプレイヤーに選ばれたこと。

今回の場所はとある廃校であること、あと今回の場所は廃校でその廃校の場所やゲームを始める時間などがことこまかくかかれていた。光成は目が疲れたのか目を擦りながらため息をついた。

（…プレイヤーって書かれてるからTVゲームのかと思つたら違うみたいだな…）

てか、やるの明日かよ。
早すぎるだろ。

今日、俺がPC開かなかつたらどうしてたんだ！？などと考えながら光成はまた、ため息をついた。

（ふう…まあ、明日は暇だし、場所も隣街だし…。
ん？隣街？廃校なんてあつたけか…？まあ、いいや、あるはずのない廃校つてのも面白いな。うん。）

そして、光成はPCの電源を消して、明日にそなえて早めに寝ることにした。

翌日

光成はいつもより早めに起きて出発の準備をした。

そして、仏壇の両親に手を合わせ、まだ寝ている妹に
「夕方には戻ると思う」

とだけ、書き置きをして光成はあるはずない廃校へと出発していった。

た・・・

この時、光成は『最低最悪』なゲームに参加してしまった事に気づいていなかつた・・・

第一話「出発」（後書き）

プロローグの続きみたいなお話ですが次回は登場人物が増えます。
そして、もしかしたら『ゲーム』が開始されるかも…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1039a/>

サバイバル-Game

2010年10月16日00時45分発行